

## 入学式式辞

暖かな春の日差しの中、入学式を迎えました。

皆さん、ご入学おめでとうございます。制服に身を包み、皆さんの胸は希望に満ちあふれていることでしょう。今日から中学生、上原中学校の一員です。皆さんの入学を心から歓迎します。

ご来賓の皆様、本日はご多用の中、ご参列いただきまして、誠にありがとうございます。本日、九十九名の初々しい一年生を本校に迎えました。在校生同様、ご支援の程、よろしくお願いいたします。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。愛情深くはぐくんでこられたお子様のご入学を迎え、感慨もひとしおのことと存じます。お子様の成長のため、学校は全力を尽くしてまいります。お子様のさらなる成長のためにはご家庭と学校の連携が大切です。学校へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、新入生の皆さん、上原中の教育目標は、「自主・自立」「共生」「未来の創造」です。この教育目標の達成を目指し日々教育活動を行っています。

最初の「自主・自立」とは何でしょうか。自主とは「やるべきことを、人から言われる前に自ら進んで行う態度」です。自立とは「他人の援助を受けず、自分の力だけでやっていく状態」です。上原中では、まず「自主・自立」を目指します。言われて行うのではなく、自ら考えて行動してください。「先生、次は何をするのですか」「どこへ行けばいいですか」そのようなことをきかないで行動してください。中間テストや期末テストなど定期考査もあります。「勉強しなさい」と言われる前に、自ら学習することも自主です。

そして、「自立」。上原中では、生徒が先生や大人の力を借りず、生徒の力だけでやっていく、生徒主体の学校づくりを進めています。中学校にも、体育祭や学習発表会、修学旅行など多くの行事があります。そうした行事は生徒による実行委員が中心となり、準備し、盛り上げています。その中には、体育祭や合唱コンクールなどクラスごとに成果を競うものもあります。クラスの「自主・自立」が問われます。1年生の皆さんも、しっかり準備を進めてください。

「自主・自立」を目指していくので、中学校では皆さんを小学生より大人に近い存在として指導します。そのため、時には厳しく感じることもあると思います。でも、それは、皆さんに、これからの社会を生き抜くための力を身に付けてほしいからです。そして、そうした努力をする皆さんを私たちは熱く応援します。

皆さんの中学校での大活躍を期待して式辞といたします。

令和八年四月七日

渋谷区立上原中学校 校長 加納一好